河北新報社 御中

Polineco! Political Needs Coordinator PAT

ポリネコ!

新しい報道を実現する『ポリネコ！』

データ・ファクトに基づく相互理解と合意形成を実現する
コミュニケーション・調査ソリューション

HammerBird
to redesign our world to think,decide & act by yourself

株式会社ハンマーバード
東京都品川区荏原6-2-5
代表 岩田崇（takashi@hammerbird.jp ）

プロフィールpdf
https://bit.ly/31JMHgR

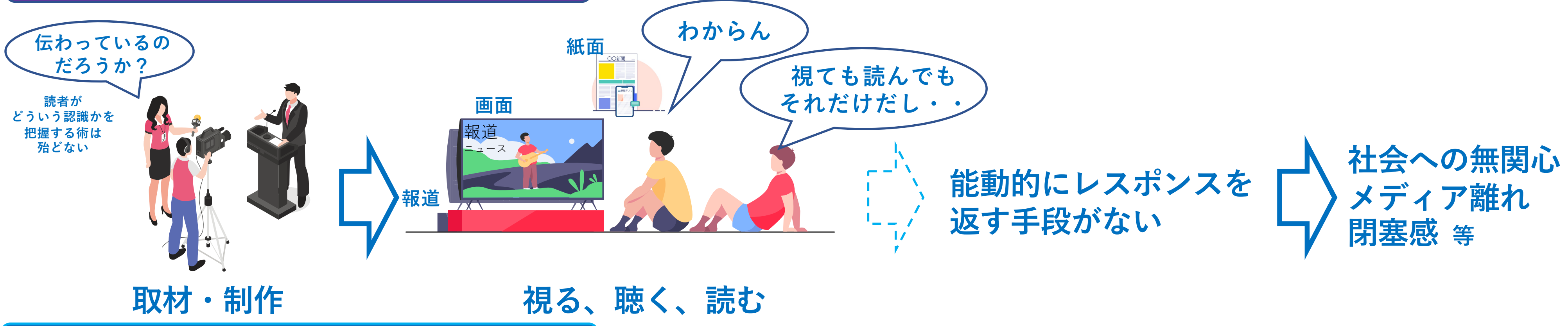
2021年12月

『ポリネコ!』で拡がる報道の可能性

これまでのメディアの構造的問題

・どんなに良質な報道、スクープを出すことができても読者、視聴者には思ったように届きません。ここには下図のような構造問題があります。
・構造問題とは、メディア体験（UX）が一方通行であり、情報の受け取り手が受け身、無関心であることが”楽・得”と誤認識される問題です。
・この構造問題を解消する仕組みが『PoliNeCo!』（ポリネコ!）です。
・購読体験に「知り、学び、考え、意思表示し、繋がれる」機能を加えることでメディア本来の性能を発揮できるようにします。

これまでの報道の限界



“新しい報道”による好循環

© HammerBird 2021

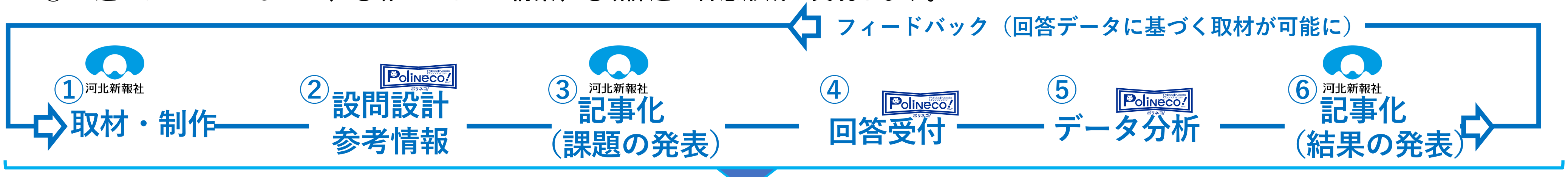
HammerBird

『ポリネコ!』の基本フロー（UX）

報道と『ポリネコ!』の連携フロー

『ポリネコ!』は、システム×人で現場と連携します。

①.番組制作、取材プロセスで情報を収集・分析
②.収集・分析された情報をもとに『ポリネコ!』の設問設計、参考情報の開発を行います
③.上記①、②を合わせ記事（紙、web）と並行して『ポリネコ!』を展開（回答タイミングは企画毎に（事前に議員回答を集めるなど）変更可）
④.『ポリネコ!』での基本的に集計結果はリアルタイムで表示され、回答動向の変化を続報で伝えることができます。
⑤.テキスト解析、タイプごとの傾向などのデータ分析を行います。
⑥.記事内で住民と議員のシンクロ率等を発表できます。（新聞の持つ、住民と政治をつなぐ機能が進化します。）
⑦.一連のプロセスによって、地域ビジョンの構築、地域課題の合意形成が実現します。



⑦地域ビジョンの確立・地域課題への合意形成
（データとファクトに基づく人々の意思に基づく共通目標）

『ポリネコ!』のフロー

『ポリネコ!』は、輿論に基づく地域や社会の運営を可能にする、
複数の特許に基づくコミュニケーションです。

ステップ-1-知り、学び、考える
データとファクトをもとに考えるプロセスによって、主観や先入観の影響を最小化

ステップ-2-意思表示する
ステップ-1をもとに世論ではなく、輿論としての意思表示が可能に

ステップ-3-つながる
自分と同じ考え（輿論）を持つ回答者の傾向を確認

ステップ-4-俯瞰する
自分と異なる考えも含めて、全体を俯瞰（その上で再回答が可能）

ステップ-5-行動する
回答のシェア、招待発信、議員への回答リクエストなど
回答の確実性を高める行動ができます

© HammerBird 2021
HammerBird

『ポリネコ!』で実現する「新しい報道」とその効果

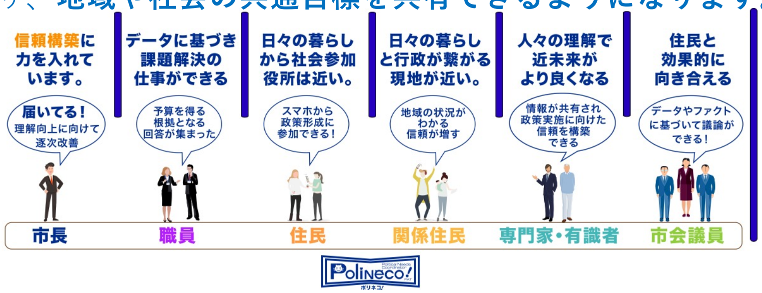
① 私たちは、お互いの考えが判りません。

どんなにニュースが報じられても、お互いの考えは見えず、
その結果、**地域や社会の共通基盤が脆弱化しています。**

新しい報道による
トランスフォーム(DX)

③ 私たちは、お互いの考えが判るようになります。

報道と『ポリネコ!』の連携で、お互いの考えが見えるようになり、**地域や社会の共通目標を共有できるようになります。**



②そこで、1つのコミュニケーション上で、意思表示を行えるようにします。

報道と『ポリネコ!』が連携することで、
さまざまな立場の人々が、1つのUX、
コミュニケーション上で、**データやファクトを踏まえた意思表示を行えるように**なります。

社会課題解決
コミュニケーションとして機能する「新しい報道」

住民と政治をつなぐ機能により、
新しいメディア価値が生まれます。

河北新報社

© HammerBird 2021

HammerBird

『ポリネコ!』によるメリット

「新しい報道」を『ポリネコ!』で実現することで下図のようなメリットが生まれます。

・購読者にとっては、読む体験（UX）が地域をより良くすることに拡がり繋がる新しい**体験**となります。
・政治家にとっては、取材を受け、回答参加することが住民意思を把握し、より支持を受ける**機会**となります。
・行政機関にとっては、報道（記事）が地域の課題解決を進めやすくなる**契機**となります。
・河北新報社様にとっては、これからのメディア環境で一層発展、差別化を確実にする**手段**となります。

記事が面白い
読みたい、
参加したい！

購読者
（地域/関係住民）

メリット ・

地域、社会への
意思表示が、
気軽かつ建設的にできる

参加によって

地域課題の背景、
データやファクトを
簡単に知り、自分の意見を
代弁する政治家を確認できる

政治の質が
向上する!

政治家
（国会/県/市町村）

メリット ・

データ・ファクト、
住民の意思を高精度で
受けた政治ができる

参加によって

地域課題の背景、
データやファクトを
簡単に知り、自分の意見が
どうのように人々に認識
されているか確認できる

行政コミュニケーション
手薄な広報・公聴が
補完される!

行政機関
（市町村/県/国）

メリット ・

住民、議会の EBPM
意思に基づく政策、
地域経営を行える

参加によって

地域課題の背景、
データやファクトを
確実に人々、政治家に伝え
住民、議会、専門家などの
意思を確認できる

河北新報社
with
Polineco! ポリネコ!

購読者の参加で、地域、社会をよりよくできる
付加価値の高い「新しい報道」と魅力ある記事/ブランドが実現する

地域ビジョンの確立・地域課題への合意形成
（データとファクトに基づく人々の意思に基づく共通目標）

SDGs
Society5.0 への対応

© HammerBird 2021